

「きりしま九電みらいの森」の概要

1 森の名称

きりしま九電みらいの森

2 所在地

- ・所在地：鹿児島県霧島市牧園町三体堂字宇瀬戸
(所有者：霧島市)
- ・面積：約2ha（現況：森林）



3 コンセプト

— 人、地域、森を「健幸」にする森づくり —

“人”を健幸に

自然や生態系を五感で感じ、出入りする利用者や地域の方々が心も体も幸せ（Well-being）になる明るく健康的な森づくり

“地域”を健幸に

森や「セラピーロード」を拠点に、環境教育や森づくりで多様なステークホルダーや地域資源と連携・連動しながら、地域の持続的な活性化に貢献

“森”を健幸に

間伐と植林のハイブリッドによるCO₂吸収能力の向上（カーボンニュートラルの実践）と、みどりのダム化による「グリーンインフラ」を目指した地域の生活環境、防災、生態系等への貢献



(整備イメージ)



4 活動内容

- ・間伐・植林
- ・自然工法による法面保護や排水溝整備（みどりのダム化）
- ・次世代を対象とした体験環境教育（間伐・植林、みどりのダムづくり、森林散策等）
- ・環境教育等を行う森のひろばや園路、階段等の整備

【活動イメージ】



間伐



植林



法面保護



環境教育

5 協定期間

2023～2032 年度の10年間

6 スケジュール（予定）

- ・2023 年度内 森づくり体験を通じた環境教育
- ・2024 年度 森づくり体験を通じた環境教育（春・秋）
地域との協働による森づくり活動
- ・以降協定期間中、環境教育や地域と協働した活動を継続的に実施

以 上